

事務事業名		公共下水道管路施設管理事業			会計	下水道		事業種別		開始	S25	終了	
H27担当課等名	下水道課	H27係等名	下水道施設管理係		H26係等名		下水道施設管理係						
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり										
	施策	45	居住基盤の向上										
目的	対象(誰・何を)	公共下水道処理区域内(飯田・上郷・伊賀良・鼎・松尾・座光寺・川路・竜丘駄科の一部A=2,744ha)の管路施設										指標名及び単位	26年度数値
	意図(どうい状態にするか)	・当市の公衆衛生の向上、あわせて公共用水域の水質保全 ・施設の適正な維持管理を行う										対象指標	497082
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度										マンホールポンプ数	103
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	適正に維持管理が達成した延長(m)			497082	497082	497961	498500					
	成果指標	達成率%(適正な維持管理が実施された延長/全体管路延長)			100	100	100	100					
定性目標													
事業概要	第1次飯田市下水道事業経営計画に基づき、公共下水道管路施設を適正に維持管理する事業。												
	・処理区域	飯田・川路の2地区											
・認可区域人口	75,730人												
・認可区域面積	2,744ha												
・管路延長	497,082m												
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標				
	1	下水道管路維持管理			1	維持管理管路延長			1	L=497,082m			
	2	マンホールポンプ維持管理			2	マンホールポンプ基数			2	103基			
	3	老朽管改修工事(開削)(25→26繰越明許を含む)			3	老朽管改修延長			3	L=107m			
	4	人孔補修工事(他事業関連工事を含む)			4	補修実施人孔基数			4	199基			
	5	新設公共樹設置工事			5	新設公共樹設置カ所			5	105カ所			
	6	公共樹補修工事			6	コンクリート製公共樹取替カ所			6	105カ所			
	7	マンホールポンプ補修工事			7	マンホールポンプ補修カ所			7	15カ所			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		329,622	259,014	205,629	181,329	[26特定財源] (そ)共同引込管負担金405千円 (そ)手数料1,338千円 (そ)使用料257,271千円 繰入金0千円							
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他		158,426	259,014	205,629	181,329	[27特定財源] (そ)共同引込管負担金405千円 (そ)使用料180,924千円 繰入金 0千円							
一般財源		171,196											
人件費計(千円)②		11,803		25,032									
正規職員所要時間		3,000		7,000									
臨時職員所要時間		1,000											
総事業費①+②		341,425	259,014	230,661	181,329								
事業内容・目標達成状況の振り返り	管路施設の適正な維持管理を実施し、トラブルを未然に防止するとともに事故等には迅速確実に対応し、快適に下水道を使用いただくことができた。また流量計を用いた不明水調査を開始した。今後も維持管理履歴や各種調査データを蓄積し、維持管理データベースを活用した効率的な事業を展開する。												
改革改善の考え方	①問題点	平成25年度をもって管路整備が完了し維持管理の時代へ移行した。今後は施設の老朽化に伴う改築補修費の増大が予想されるが、持続可能な下水道事業の実施を図るため、計画的かつ効率的な事業展開が要求される。											
	②改革提案	H25年度策定の第1次飯田市下水道事業経営計画、管路長寿命化及び地震対策計画に基づき事業を実施する。また維持管理データベースを活用した各種調査結果や維持管理履歴の蓄積により、計画的・効率的な維持管理を行う。											